

## 研修内容

### 実技研修 オホーツク中体連(1回戦) 副審・第4の審判

受講者 2名(中学生1名、高校生1名)

- ・フィールドインスペクション、ユニホームの確認、審判打ち合わせ、用具のチェック、試合、反省会、講義

今回は、受講者が2名と少なかったのですが、2名とも昨年の研修会を受講しており、さらに経験を積むために受講しました。高校生のユース審判員は副審も担当し、初の公式戦ではありましたが、堂々としたジャッジをすることができました。中学生のユース審判員は、試合に選手として出場した後に4 t hをやりました。2名とも、今までの経験からスムーズにできたところも多くありましたが、4 t hでの交代の手順や負傷者への対応など、多少とまどう場面もあり、今後も様々な事例を経験することが必要と感じました。

事前指導を含め、審判団の方々に優しく丁寧に指導していただきました。この場を提供していただいた3種の皆様、ありがとうございました。

## 講義

「北海道の女子審判員の活動について」「オフサイド」についての講義を行いました。

他地区でもユース審判員が活躍している状況を知り、さらに審判活動を頑張る気持ちが高まったようです。昨年、この研修会に参加し進学のために札幌に行ったユース審判員も、北海道女子リーグ等で活躍しています。

オフサイドについては、映像で様々な事例を確認し、理解を深めることができました。



# 研修生の感想

## 受講生①

公式戦初の副審でしたが、2試合経験することができ、気持ちよかったです、楽しかったです。今までの練習でミスをした部分も改善でき、最後までしっかり走ることができました。しかし、まだオフサイドの判定やファウルなど、自信をもってできないところがあるので、早めの判断をし、スムーズに試合を行うことができるよう、勉強していきたいと思います。

最初は自信がなかったけれど、経験するにつれて落ち着いてできるようになってきたので、今後も頑張って3級を取りたいです。

## 受講生②

4thがやるべきことが、まだしっかり身につけていませんでした。そして、ルールについてもまだまだ不安を感じます。前回教えてもらったアディショナルタイムの作り方を実際に行うことができたところは良かったです。ケガ人がでたとき、担架より先に役員を入れることや、ケガでピッチから出た選手と交代する時も（コートにはいないが）交代板を作ることが分かりました。



**女子審判研修会②予定 8月19日（日）遠軽**

近くなりましたら、オホーツク地区サッカー協会HPに要綱を掲載します。

# 今後の予定

審判委員会女子部会では、今後も研修会を予定しています。男子と同じ研修への参加も可ですが、「男子と一緒にできるレベルにないのでは」「初心者なので実技練習をする場がない」など、女性ならではの悩みがあると思います。オホーツク地区でも女子審判員が増えてきましたので、個々の状況に応じた研修が必要と感じています。ユースだけでなく、社会人ももちろん歓迎です。ご要望・ご質問等がありましたら、有資格者・無資格者問わず、ご連絡ください。

連絡先：審判委員会女子部会 大石 090-2693-7521